

「全国ブロック別学校推薦型選抜」に関する Q&A

令和4年11月8日

東京医科大学アドミッションセンター

出願要件について

Q1. 「出願は、出身高等学校等の所在地もしくは保護者(親権者)の居住地(3年以上居住)が属するブロックとします」とありますが、保護者(親権者)が3年以上居住していることを証明する書類などを提出しないといけませんか？

A. 保護者(親権者)が居住しているブロックで出願される場合は、他の出願書類と一緒に住民票を提出していただきます。

Q2. 出願資格に「入学後、地域医療リーダーズコースを受講する者」とありますが、具体的にどんな科目なのですか？

A. 地域医療への理解を深めるため、少人数ゼミ形式で開講している科目(0.5単位)です。地域枠入学者(各県地域枠・全国ブロック別学校推薦型選抜)入学者については、全員必ず受講していただきます。また、対象学年は第1学年～第5学年で、長期休暇を利用して、各自治体で主催するサマーセミナーや病院見学を行い、その後、本学で振り返りを行います。各自治体で実施するイベントを意義のあるものにするため、学びをサポートする少人数ゼミとお考え下さい。地域枠入学以外の学生も受講しております。

併願について

Q3. 出願するにあたり、学校推薦型選抜内で併願可能なパターンについて教えてください。

A. 以下のパターンで出願が可能です。

・一般公募と全国ブロック別学校推薦型選抜
(両方とも受かった場合は、一般公募での入学)

・各県地域枠と全国ブロック別学校推薦型選抜
(両方とも受かった場合は、県地域枠での入学)

・一般公募・各県地域枠・全国ブロック別学校推薦型選抜
(入学優先順位は①県地域枠、②一般公募、③全国ブロック別となります)

※ただし、「全国ブロック別学校推薦型選抜」内でブロック間での併願はできません。

Q4. 出身高等学校等の所在地と保護者(親権者)の居住地が別々のブロックとなっている場合、ブロックごとに出願することはできますか？

A. 複数のブロックに出願することはできません。出願するブロックは1つまでとなりますので、どちらのブロックで出願するのか選択していただくことになります。

卒業後の義務について

Q5. 「将来は出身地に帰り、地域の医療に貢献しようとする強い意志をもつ入学者を選抜します」とありますが、他の県地域枠のように、卒業後の勤務先に制限などはないのですか？

A. 卒業後の勤務地や勤務年限に義務はありません。